

# 第2期 富里市 子ども・子育て支援事業計画

～子どもが健やかにいきいきと輝く富里～

【令和4年度 中間見直し】



令和5年4月

富里市

Tomisato City

# 1 計画の見直しに当たって

## (1) 背景と趣旨

本市は、“子どもが健やかにいきいきと輝く富里”の理念のもと、幼児教育・保育の無償化、働き方改革や増加する児童虐待問題など新たな社会変化に対応しながら、引き続き、安心して子どもを育てられる地域の実現に向けて、令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間とする「第2期富里市子ども・子育て支援事業計画」（以下、第2期計画）を策定しました。

この第2期計画は、「教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付並びに地域子ども・子育て支援事業及び仕事・子育て両立支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針」（平成26年内閣府告示第159号）において、「計画に定めた量の見込み等が実績と大きく乖離している場合は、適切な基盤整備を行うため、計画期間の中間年を目安として、見直しを行うこと」とされています。

第2期計画策定から2年が経過し、計画に定めた「量の見込み」に比較的大きな乖離が見られること、「確保方策」に変更が生じる見込みが確実であることから、より実態に即した計画とするため、令和5年度及び令和6年度について、見直しを実施することとしました。

## (2) 見直しの概要

### ア 「教育・保育施設」に係る「量の見込み」と「確保の内容」

「量の見込み」については、令和4年3月18日に内閣府子ども・子育て本部から示された『第2期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方について』を参考にし、実績に基づき見直しを行いました。

「確保の内容」については、令和2年4月以降に新設された施設及び既存施設の定員変更等を反映しました。

### イ 「地域子ども・子育て支援事業」に係る「量の見込み」と「確保方策」

放課後児童健全育成事業の「確保方策」について、令和2年4月以降に新設された施設等を反映しました。

## 2 教育・保育の量の見込みと確保の内容の見直し

### 第2期計画85・86頁

#### <見直しの内容>

「量の見込み」について、1号認定については、第2期計画策定時の見込みを大きく上回る利用申込数でありました。令和5年度、6年度についても引き続き令和4年度実績同等程度のニーズが見込まれると想定し推計しました。

また、2号及び3号認定については、見込みをやや下回る利用申込数でありました。令和5年度、6年度については、利用申込者数の増加が見込まれると想定し、令和2年度から令和4年度までの実績に基づいて推計しました。

「確保の内容」について、第2期計画策定後、既設の施設における定員内訳の変更があったこと。また、運営の休止や私立幼稚園の認定こども園化、地域型保育事業所の新設等を反映するため、改めて各施設における定員を認定区分ごとに積み上げて算出しました。

次頁の表等の傍線部分が見直し部分です。

<現行>

【教育・保育の量の見込みと確保の内容】

区分	令和5年度			
	1号	2号	3号	
			0歳児	1・2歳児
①量の見込み	440人	540人	71人	341人
②確保の内容（合計）	678人	561人	93人	347人
特定教育・保育施設	208人	561人	78人	289人
確認を受けない幼稚園	470人			
地域型保育事業				
過不足数（② - ①）	238人	21人	22人	6人

区分	令和6年度			
	1号	2号	3号	
			0歳児	1・2歳児
①量の見込み	439人	554人	77人	362人
②確保の内容（合計）	678人	561人	96人	363人
特定教育・保育施設	208人	561人	78人	289人
確認を受けない幼稚園	470人			
地域型保育事業				
過不足数（② - ①）	239人	7人	19人	1人

【確保の内容】

		5年度	6年度
特定教育・ 保育施設	認可保育所	6か所	6か所
	認定こども園	2か所	2か所
	地域型保育事業所	4か所	5か所
幼稚園		5か所	5か所

## <見直し後>

### 【教育・保育の量の見込みと確保の内容】

区分	令和5年度			
	1号	2号	3号	
			0歳児	1・2歳児
①量の見込み	549人	394人	57人	311人
②確保の内容（合計）	572人	352人	60人	262人
特定教育・保育施設	392人	352人	45人	186人
確認を受けない幼稚園	180人	/		
地域型保育事業	/		15人	76人
過不足数（② - ①）	23人	▲42人	3人	▲49人

区分	令和6年度			
	1号	2号	3号	
			0歳児	1・2歳児
①量の見込み	549人	370人	62人	332人
②確保の内容（合計）	572人	385人	69人	335人
特定教育・保育施設	392人	385人	51人	207人
確認を受けない幼稚園	180人	/		
地域型保育事業	/		18人	128人
過不足数（② - ①）	23人	15人	7人	3人

### 【確保の内容】

		5年度	6年度
特定教育・ 保育施設	認可保育所	3か所	4か所
	認定こども園	3か所	3か所
	地域型保育事業所	5か所	8か所
幼稚園		4か所	4か所

## 【 今後の方向性 】

- ・今後の未就学児の人口は減少傾向にあります。保育需要は堅調に推移することが想定されるため、既存施設については、保育士確保による受け入れ定員の維持・拡充や定員の弾力化等により引き続き待機児童対策を進めますが、既存施設の活用だけでは不足が見込まれる場合は、民間認可保育所のほか、地域型保育事業所の整備による定員の確保を行っていきます。
- ・施設の整備に当たっては、現在運営を休止している保育所の動向にも注視し検討します。
- ・幼稚園（1号ニーズ）については、既存の園により今後も必要な定員の確保ができる見込みであることから、今後の需要を見極めながら、公立幼稚園の在り方について検討していきます。

## 3 地域子ども・子育て支援事業の見直し

### ○放課後児童健全育成事業（第2期計画90頁）

#### <見直し内容>

「確保方策」について、令和3年度に整備された民設の学童クラブ1施設及び令和4年度に整備された公設の学童クラブ2施設を反映するため、改めて各施設における定員を積み上げて算出しました。

次の表等の傍線部分が見直し部分です。

#### <現行>

年度		5年度	6年度
①量の見込み（合計）		341人	363人
	1年生	114人	133人
	2年生	103人	107人
	3年生	73人	73人
	4年生	36人	35人
	5年生	11人	9人
	6年生	4人	6人
②確保方策	確保数	<u>420人</u>	<u>420人</u>
	施設数	<u>8か所</u>	<u>8か所</u>
過不足数（② - ①）		<u>79人</u>	<u>57人</u>

<見直し後>

年度		5年度	6年度
①量の見込み（合計）		341人	363人
	1年生	114人	133人
	2年生	103人	107人
	3年生	73人	73人
	4年生	36人	35人
	5年生	11人	9人
	6年生	4人	6人
②確保方策	確保数	<u>480人</u>	<u>480人</u>
	施設数	<u>10か所</u>	<u>10か所</u>
過不足数（② - ①）		<u>139人</u>	<u>117人</u>

【 今後の方向性 】

- 保護者のニーズに対応するため、令和3年度に民設学童クラブ1クラブを新設し、さらに令和4年度に公設学童クラブ2施設を新設し、民設学童クラブ2施設、公設学童クラブ8施設で実施します。
- 市全体では必要量の確保は出来る見込みですが、待機児童の発生状況を踏まえ、必要に応じ整備を検討し、定員の確保に努めます。
- 放課後児童の健全育成を推進するため、支援員の資質の向上に努めます。
- 放課後児童クラブ運営指針に基づく適正な運営が行われるよう、指導助言を行います。